

審査基準書

No.	評価項目	審査基準	配点	1次審査	2次審査
1	実施体制	経営が安定しており、事業を継続的・安定的に行うことが可能であるか	5	○	○
		本業務の遂行に迅速かつ柔軟に対応できる組織体制であり、業務遂行に必要な人員が十分に確保されているか	5	○	○
		専任性が確保できるか	5	○	○
		緊急時等に柔軟な対応が期待できる体制か	5	○	○
2	業務実績	地方公共団体において、環境省「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域脱炭素実現に向けた再エネの最大限導入のための計画づくり支援事業）」を活用した太陽光発電導入可能性調査業務の受注実績件数	10	○	○
		太陽光発電設備の設置に係る事業（PPA、リース、設置工事）の実績件数（施設数）	5	○	○
3	業務遂行能力	配置予定者の業務実績は十分であるか、他の業務の受け持ちが影響しないか	5	○	○
		太陽光発電設備に関する知見の豊富な人員及び、その他業務に必要な現場経験、対応力が期待できる体制となっているか	5	○	○
		太陽光発電業界内の様々な企業（PPA事業者、工事会社、メーカー等）に精通しており、太陽光発電設備に関する情報収集能力があるか	5	○	○
4	企画提案書	調査の目的に沿った公共施設の特性や地域の状況を踏まえた提案となっているか	10		○
		屋上防水も考慮するなど実際の施工に配慮した提案となっているか	10		○
		情報収集、建築物への負荷、情報整理及び分析は具体的に結果が期待できるか	10		○
		導入手法等や、導入設備の検討、事業採算性について結果が期待できる検討手法であるか	15		○
5	工程	業務工程等が現実的かつ効果的な実施体制・スケジュールとなっているか	5		○
6	その他	地方公共団体実行計画（事務事業編）に適切に反映されることが補助金の要件となっているが、計画に反映させるための提案があるか	10		○
		本委託期間終了後の柔軟な対応が期待できるか	5		○
		その他仕様書にはない独自提案があるか	5		○
		プレゼンテーションの説明は分かりやすく、質問への回答は的確であったか	10		○
7	見積内容	見積金額は適正であるか、他社より低い価格となっているか	20		○
1次審査			50点		
2次審査			150点		